

日本死の臨床研究会
第21回関東甲信越支部大会 in 千葉
市民公開講座



開催日時：平成26年6月8日（日）10時～16時

会場：松戸市民劇場 千葉県松戸市本町1 1-6

TEL: 047(368)0070

大会長：岩井直路（松戸市立福祉医療センター東松戸病院 病院長）

テーマ：「在宅での看取りを、
死の臨床の立場からどう支えるか」

市民公開講座：10時～11時30分 参加費 無料

「悲しみを他者に語る—喪失を贈り物に変える新技法」

麗澤大学名誉教授、NPO法人とうかつ「生と死を考える会」理事長 水野治太郎

第21回関東甲信越支部大会：13時～16時

特別講演：「在宅でのスピリチュアルケア」

めぐみ在宅クリニック 院長 小沢竹俊

シンポジウム：「在宅での看取りを、死の臨床の立場からどう支えるか」

1. 「地域包括ケア時代の在宅医療～病んでも地域で最期まで安心して暮らせる街づくり～」

あおぞら診療所 院長 川越正平

2. 「文化としての看取り～生き様を見届けるためにかかりつけ医としてできること」

穴戸内科医院 副院長 穴戸英樹

3. 「訪問看護のかかわりの中から～“思い”に寄り添い、“思い”を支える～」

あい訪問看護ステーション 井上悦子

在宅での看取りを経験されたご家族からの想い、願いをお話し頂きます

市民公開講座オープニングにて千葉若潮少年少女合唱団の歌声をお届け
します。曲目：「生きる」、復興支援ソング「花は咲く」ほかを予定



主催：日本死の臨床研究会関東甲信越支部

後援：松戸市（予定）、一般社団法人千葉緩和医療学会、
NPO法人とうかつ「生と死を考える会」

事務局：松戸市立福祉医療センター 東松戸病院

〒270-2222 松戸市高塚新田123番地の13

TEL:047-391-5500, FAX:047-391-7566

E-mail: jard.kanto.chiba@gmail.com

（松戸市民劇場は
松戸駅から徒歩約3分）